

「子ども子育て支援新制度」がスタートします。



平成24年8月に制定された「子ども・子育て支援法」と、その関連する法律に基づいて、幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めていく「子ども・子育て支援新制度」が、来年4月に本格スタートします。



○どんな施設が利用できるの？

幼稚園 (3～5歳)



3歳から小学校入学までの幼児が、さまざまな遊びを中心とした教育を受け、小学校以降の学習の基盤を培うことができる「学校」です。昼過ぎごろまでの教育時間のほか、園により教育時間前後や園の休業中の教育活動(預かり保育)等を実施しています。

認定こども園 (0～5歳)



認定こども園は、幼稚園と保育所の機能や特長を併せ持つ施設です。認定こども園には幼保連携型、幼稚園型、保育所型、地方裁量型の4つの類型があります。

保育所 (0～5歳)



保育が必要な乳児または幼児を保護者に代わって保育する施設です。

地域型保育

※新規事業
(0～2歳)



少人数(19人以下)の単位で、0～2歳の子どもを預かる4つの事業です。

- ①家庭的保育 家庭的な雰囲気のもとで、少人数を対象にきめ細かな保育を実施
- ②小規模保育 定員19人以下と比較的小規模な環境で、きめ細かな保育を実施
- ③事業所内保育 事業所の保育施設等で、従業員の子どもと一緒に保育を実施
- ④居宅訪問型保育 障害・疾患等で個別ケアが必要な場合等に、保護者の自宅で1対1で保育を実施

○幼稚園や保育所等の利用料金はどうかの？

利用料金は所得に応じた負担を基本として、国が決める基準を上限に市が設定します。

○子どもや家庭にとって何がかわるの？

◆利用手続きが変わります。

幼稚園や保育所等の利用にあたっては、教育・保育の必要性に応じた「支給認定」を受ける必要があります。



・支給認定の種類と利用できる施設

1号認定 教育標準時間認定

満3歳以上の就学前の子ども(2号認定を除く)で教育を希望する場合

幼稚園(※2)、認定こども園

2号認定 満3歳以上・保育認定

満3歳以上で保育の必要な事由(※1)に該当し、保育所等で保育を希望する場合

保育所、認定こども園

3号認定 満3歳未満・保育認定

満3歳未満で保育の必要な事由(※1)に該当し、保育所等で保育を希望する場合

保育所、認定こども園、家庭的保育事業、小規模保育事業等

※1 保育の必要な事由については、就労、出産、求職活動等さまざまな条件や事由があります。

※2 私立幼稚園については、新制度に移行する園と、現行制度のまま継続する園とがあり、今後、各園の判断においてどちらかを選択することになります。なお、私立幼稚園が新制度に移行しない場合、支給認定は必要ありません。

・保育の必要量に応じた区分

2号認定または3号認定を受けた方は、「保育標準時間」または「保育短時間」に区分されます。

- ①「保育標準時間」利用 最長11時間
- ②「保育短時間」利用 最長8時間



・支給認定の申請手続き

具体的な内容については、今後、市報等で順次お知らせします。

問 子育て支援課(内線2525)

まちの話題

雄勝地区

7月30日(水)、31日(木)
波板地区



豊かな自然の中 いきいき活動

市内の小学生を対象に雄勝公民館が自然学習「ありんこ塾」を開催しました。参加した13人は「ふるさとおがつ再発見」をテーマに、砂浜で生物観察をしたり、地域伝統の石工芸にもチャレンジし、オリジナルのキーホルダー作りを行いました。スイカ割りやバーベキュー、キャンプファイヤー等もあり、夏真っ盛りの浜のイベントを満喫していました。

河北地区

8月17日(日)
河北ビッグバンほか

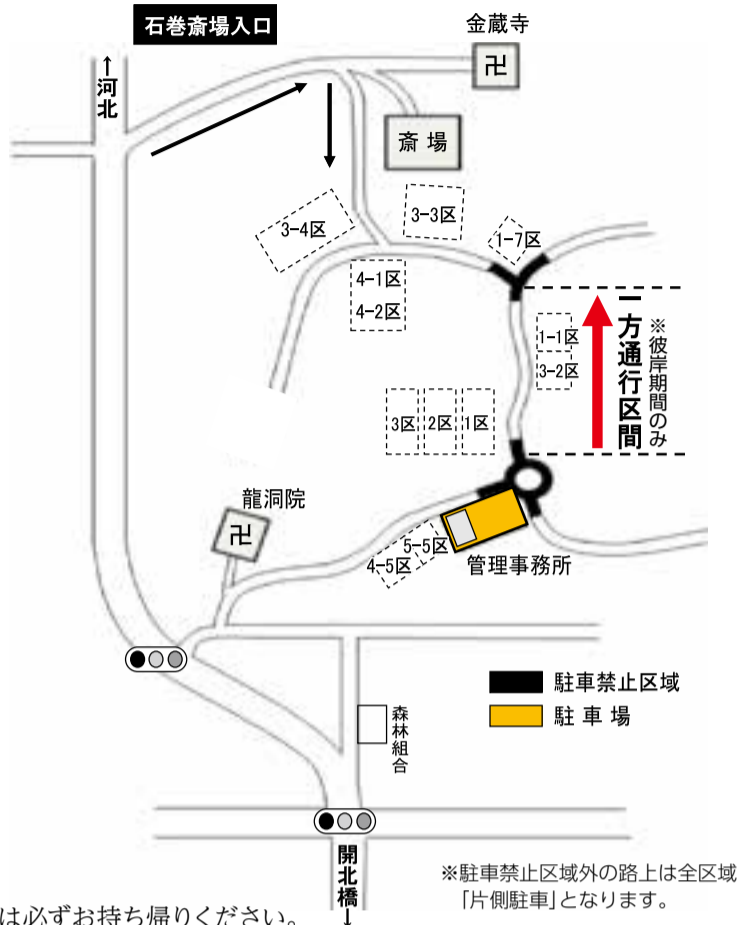


地域一丸 夏のイベント

サマーフェスタ・イン・かほくが今年も開かれ、約7,000人の人出で賑わいを見せました。雨の影響で日程が延期され、プログラムにも一部変更がありましたが、サマービゴの開催やさまざまな出店が立ち並び大盛況となりました。約500基の灯ろう流しが行われた後は大花火大会で約800発が打ち上がり、大輪の花が夜空を彩りました。

もうすぐお彼岸です

お彼岸期間中は、石巻霊園内が大変混みます。
期間中は、石巻斎場入口の方からも石巻霊園に行くことができます。



- 供物は必ずお持ち帰りください。
- 霊園内での火災を防ぐため、火の後始末を徹底しましょう。

霊園行き無料バス 時刻表

9月20日(土)

(行き)

停留所名	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
石巻駅前	6:00	7:50	9:40	11:30	14:00	15:50
中央三丁目	6:05	7:55	9:45	11:35	14:05	15:55
住吉町	6:07	7:57	9:47	11:37	14:07	15:57
(株)ミヤコーバス石巻営業所	6:08	7:58	9:48	11:38	14:08	15:58
大橋通り	6:09	7:59	9:49	11:39	14:09	15:59
開北橋	6:10	8:00	9:50	11:40	14:10	16:00
霊園ロータリー前	6:15	8:05	9:55	11:45	14:15	16:05
3-4区墓域前	6:25	8:15	10:05	11:55	14:25	16:15

(帰り)

停留所名	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
3-4区墓域前	7:15	9:05	10:55	12:45	15:15	17:05
霊園ロータリー前	7:25	9:15	11:05	12:55	15:25	17:15
開北橋	7:30	9:20	11:10	13:00	15:30	17:20
大橋通り	7:31	9:21	11:11	13:01	15:31	17:21
(株)ミヤコーバス石巻営業所	7:32	9:22	11:12	13:02	15:32	17:22
住吉町	7:33	9:23	11:13	13:03	15:33	17:23
中央三丁目	7:35	9:25	11:15	13:05	15:35	17:25
石巻駅前	7:40	9:30	11:20	13:10	15:40	17:30

問 環境課(内線3365)

6次産業化・地産地消推進センターのご案内

6次産業化の担い手となる人材育成と事業化支援を行い、1次産業事業者の経営多角化、所得向上と地場産業の振興を推進するため、6次産業化・地産地消推進センターを設置しました。

電話等で相談を伺い、専門的な知識を持った支援員を派遣し、6次産業化に向けたアドバイス等を無料で行います。

問 6次産業化・地産地消推進センター
(立町2丁目6-23 立町復興ふれあい商店街内) ☎98-9356
商工課(内線3525・3526)

重・中度心身障害者医療費助成資格登録(更新)の手続き

重・中度心身障害者医療費受給者証は、毎年10月1日が更新日です。
更新手続き

- 申請時に所得状況を確認することに同意した方(原則手続き不要)
9月下旬に、助成対象者には受給者証を、非該当者には文書を郵送します。
- それ以外の方
9月上旬に申請書を送付しますので9月30日(火)まで申請してください。
(提出がない場合は、医療費助成ができませんのでご注意ください)
※本年1月1日現在、市に住所を有していない方は前住所地からの所得証明書(本年度分)が必要です。
※所得状況を確認することに同意されない方も所得証明書の提出が必要です。

申・問 障害福祉課(内線2482)・各総合支所保健福祉課

パブリックコメントを実施します

市では、「石巻市新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定を進めています。皆様のご意見を募集します。

閲覧場所 市役所4階情報公開コーナー、健康推進課、各総合支所、各支所、ホームページ

対象 ・市内に在住・在勤・在学の方 ・市内の事業者および団体
・市に納税義務を有する方
・本件に関して利害関係を有する方

提出方法 ご意見は、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を必ず記載し、郵送、FAX、Eメールまたは持参ください。
※ホームページに意見提出の参考様式を掲載しています。

募集期間 9月10日(水)～24日(水)

提出先 〒986-8501 [住所不要] 健康推進課 FAX23-3618

☒ ishelpromo@city.ishinomaki.lg.jp

問 健康推進課(内線2412)

まちの話題



桃生地区

7月27日(日)
宮城県消防学校

祝 全国大会出場!!
第48回宮城県消防操法大会で石巻市消防団が総合優勝

仙台市の宮城県消防学校にて、第48回宮城県消防操法大会が開催されました。石巻市消防団を代表して石巻市消防団桃生地区団が出場し、小型ポンプ操法、ポンプ車操法で優勝し、見事総合優勝しました。なお、小型ポンプ操法は、11月8日(土)に東京都で開催される第24回全国消防操法大会に出場します。

河南地区

7月27日(日)
和渚水辺の楽校

暑さに負けずプレー



今年で9回目になる河南地区分館対抗生涯スポーツ大会が行われました。グラウンドゴルフに18分館35チーム、ペタンクには10分館10チームの合わせて約200人が参加し、宮城ヘルシー2014ふるさとスポーツ大会への出場権をかけてプレーしました。最高気温が30度を超える暑さに負けず、参加した皆さんははつらつと体を動かしていました。

行政情報

秋の交通安全運動が始まります

【運動の基本】

子供と高齢者の交通事故防止

【運動の重点】

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進および自転車前照灯の点灯の徹底)
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

とき

9月21日(日)～30日(火)

問 危機対策課

(内線4165)

各総合支所地域振興課

9月9日(火)は「救急の日」です

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して理解と認識を深めてもらうための啓発活動です。

昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」としています。

石巻地区広域管内においても応急手当の講習会を中心とした救急に関するさまざまな行事を実施しています。この機会にぜひ皆さんも救急講習を受講して応急手当を身につけましょう。

問 石巻消防署警防係

☎95-17112

じやもNeeds塾

市内に住む外国人の方が、日本文化に親しむを感じてもらい、より充実した生活を送るための講座です。この講座は、6回開催

し、日常生活において「使える日本語・日本文化」を学習します。開講式および第1回目「まちを歩こう」

とき

10月9日(木)

午前10時

(午前9時30分集合)

ところ

市役所4階40会議室

定員 30人

申込方法

チラシおよびホームページにある申込用紙に記入し、市役所4階地域協働課へ提出してください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

申込期限

9月26日(金)

問 地域協働課

(内線4233)

海岸保全基本計画の変更(案)に関する説明会および意見募集

県では東日本大震災の被害等を踏まえ、三陸南沿岸および仙台湾沿岸の今後の海岸保全の基本方針と施策について示す「海岸保全基本計画」の変更を検討しています。

説明会

とき

9月16日(火)

(仙台湾沿岸)

午前10時30分

(三陸南沿岸)

午後1時30分

ところ

石巻合同庁舎5階大会議室

意見募集

資料の公表と併せ県庁各

市町情報公開コーナー、県ホームページ等で行います。

募集期限 9月30日(火)

問 県河川課

☎022-211-3177

9月は船員労働安全衛生月間です

「海から願う家族の笑顔 笑顔に答える無災害」の

スローガンのもと、全国一

斉に運動が展開されます。

月間中は、石巻海事事務所

等が、船舶の安全・衛生に関する訪船指導を実施します。

問 東北運輸局

石巻海事事務所

☎95-11228

石巻中央公民館の避難所休止のお知らせ

平成26年9月から平成27年3月までの予定で、耐震補強工事を行います。工事期間中は、避難所として使用できなくなります。

中央・門脇町・南浜町地区の最寄りの避難所等は、次のとおりです。

- ・石巻小学校
- ・石巻中学校
- ・門脇中学校
- ・宮城県石巻高等学校
- ・市立石巻女子高等学校
- ・日和山公園
- ・羽黒山公園
- ・総合体育館

問 危機対策課(内線4155)

消防演習のため防災行政無線を鳴らします

消防団による消防演習を次のとおり実施します。当日、サイレンを鳴らしますので、火災や津波等の災害と間違わないようご注意ください。

地区	ところ	とき	サイレン	開始時間
石巻	旧雲雀野公園西側駐車場(木村木材(株)所有地)	9月14日(日)	サイレン吹鳴なし	午前9時
河北	飯野川中学校	9月7日(日)	午前6時	午前8時30分
雄勝	大須小学校	9月7日(日)	サイレン吹鳴なし	午前10時30分
北上	北上中学校	9月14日(日)	午前7時	午前10時
牡鹿	山鳥駐車場	9月7日(日)	午前6時30分	午前9時

問 防災推進課(内線4179)・各総合支所地域振興課

石巻広域都市計画道路の変更に関する説明会を開催します

門脇字元明神地区において、(都)矢本大曲線の計画変更とそれに伴う(都)門脇流留線の計画変更に関する説明会を開催します。

とき 9月9日(火) 午後7時

ところ 石巻合同庁舎5階大会議室



問 県都市計画課 ☎022-211-3134
県東部土木事務所 ☎94-8763

まちの話題

牡鹿地区



7月19日(土)～8月24日(日)
網地白浜海水浴場

輝く海で夏を満喫

昨年から遊泳可能となった網地白浜海水浴場が、今年も37日間開設されました。暑い日が続いたことから昨年を上回る多くの方が船で訪れ、抜群の透明度を誇る遠浅の海で夏を満喫しました。また海水浴場の一部にはバーベキューができるスペースも設置されており、道具と食材を持参した家族連れや若者グループ等が楽しむ姿も見られました。

北上地区



8月9日(土)、10日(日)
十三浜白浜海水浴場

ふるさとの海で思い出作り

十三浜白浜海水浴場が、昨年に引き続き2日間限定で開設されました。白浜の海に親しんできた方々が集う場を作ろうと、市民有志による協議会が運営しました。海辺では地元で獲れた新鮮な焼きホタテやカキ氷等を販売する海の家が人気を呼んだほか、子どもシュノーケリング体験、ライフセーバーによるレスキュー体験もあり、世代を超えて夏のひと時を楽しんでいました。